



令和4年度

小野小だより



1月号

1月16日



「3学期のスタート！」

～みんなでパワーアップ！～

小野小学校長

新年明けましておめでとうございます。3学期が順調にスタートしています。今年の年末年始は行動制限が無いお休みでしたので、始業式の子も達の出席状況がどうなるか心配でしたが、元気に登校してくれた子ども達を見て嬉しく思いました。ご家庭でも、感染対策に気をつけながらお過ごしのことと思います。日頃からご協力を賜り、感謝しかありません。

「冬休みはどうだったあ？」と尋ねると、「楽しかった！」と元気に返答してくれる子が多く、しっかりと充電できた子ども達の姿がありました。3学期も、パワーアップして頑張ってくれることを期待しているところです。

感染状況におきましては、県下、インフルエンザとの同時流行に入っておりますので、お子様の健康管理を引き続きよろしくお願いいたします。「おのビッグファミリー！」が、3学期もスクラムを組んで成長に向かえますように、ご家庭からのご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



運動場で元気に遊ぶ子ども達

児童会より「今年を漢字一文字に」

～令和5年 どんな小野小学校にしたいですか？～

- ◆児童会役員の子も達から、「令和5年 どんな小野小学校にしたいか、それを漢字一文字に表そう」という企画が提案されました。今後の開票が楽しみです。

引き続き
【読書習慣】
をめざして



6年生児童会役員（児童会室にて）

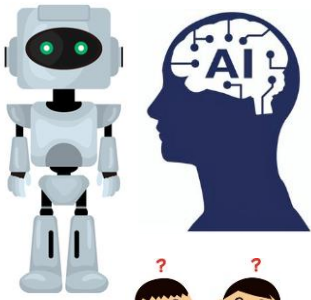


お話サークルピッピ「読み聞かせ」
巧みな語りで本の世界に導かれる子ども達

「3 学期の始業式に こんな話をしました」



人間のすぐれているところ



考えて
創造しよう！

【人間ならではの
すぐれた脳を持つ
あなた達へ】

まずは、「未来の世界をのぞいてみよう！」と、Society5.0の未来社会の動画を見せました。生活に人間の手がかからず、便利になっていく様子が描かれていました。そこで、人間のする仕事はなくなっていくのだろうか？ AI やロボットは万能なのだろうか？と投げかけ、考えさせました。

AI やロボットの苦手なことは、今までにないものを考えて創造すること、そして人の細かい気持ちを理解すること。

チンパンジーは人間に一番近い賢い脳をもっているけれど、未来を考えて、その先の計画を立てることはできない。人の心を想像することも難しい。

私たち人間のおでこの裏側には、どの動物よりも発達している優れた脳がある。ここが人間のすごいところで、「考える力」「頑張る力」

「人の気持ちを分かって仲良くする力」など、人間らしさが詰まっている。

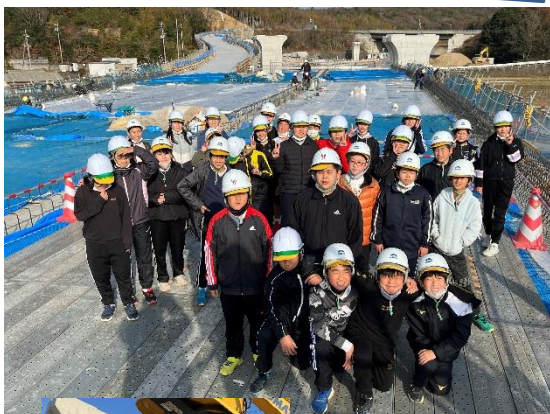


★人間のすばらしい脳を持っているあなた達に言います。
何事もよく考えてください。そして、自分たちの未来のために、いっしょけんめい学んでいきましょう。
人間だけが人の心を想像できます。人を悲しませないように、人がどう思っているかを想像し、思いやりの心をもって、学校生活を送っていきましょう。

人の心を想像して
思いやろう！



5・6年生が「東播磨道」の工事現場見学



◆全長約12km。令和6年度末までの完成を目指しているそうです。

★この東播磨道とともに、これからの未来を担う子ども達が、新たな希望ですね。